

会 議 録

1 会議名

令和元年度 第1回上越市学校適正配置審議委員会

2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 学校適正配置の取組状況等について（非公開）
- (2) 小中学校適正配置基準の見直しについて（非公開）

3 開催日時

令和元年8月5日（月）午後1時30分から

4 開催場所

上越観光物産センター 会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

議題については、市の機関内部における意思形成過程に係る内容のため非公開としました。

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：歌川孝（委員長）、大滝幸治、折笠正勝、笠原文臣、河野麻沙美（副委員長）、杉本正彦、竹内学、中戸賢裕、細井一貞、柳澤由香
- ・事務局：教育委員会 野澤教育長、早川教育次長、柳澤教育部長、教育総務課 金子課長、藤田参事、塚田副課長、内山企画係長、森主任

8 発言の内容

(1) 開会

(塚田教育総務課副課長)

ただ今から、令和元年度第1回上越市学校適正配置審議委員会を開会させていただきます。委員の皆様には、ご多用の中、ご出席いただき誠にありがとうございます。

私は、教育委員会教育総務課副課長の塚田と申します。委員長選出までの間、司会進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

本日の会議時間は1時間半程度とし、15時頃の終了を予定しております。

(2) 委嘱状交付

(塚田教育総務課副課長)

はじめに、委嘱状の交付ですが、委嘱状につきましては、大変恐縮ですが、皆様のお手元に置かせていただきました。

本年度は委員の改選年度に当たりますので、各委員の任期は、平成31年4月1日から令和3年3月31日までの2年間となっております。

なお、笠原委員につきましては、前任の藤井委員と交代で就任いただきましたので、令和元年7月1日を就任日とさせていただいております。

(3) 教育長挨拶

(塚田教育総務課副課長)

続きまして、教育長の野澤よりご挨拶を申し上げます。

(野澤教育長)

大変暑い中、お集まりいただきありがとうございます。

皆様には、学校適正配置審議会の委員を委嘱させていただきました。任期の間よろしく申し上げます。後ほど、職員が現在の上越市の子どもの状況についてデータでご説明すると思いますが、私からは一言お話をさせていただきます。

実は、私は教職経験がありません。市役所で仕事をしてきた人間であり、どちらかというと住民の皆さんの町づくりや地域づくり、市町村合併も担当しました。市町村合併の時に学んだことは、世の中には論理と情緒の2つがあるということです。論理的な話だけで解決するものではない情緒というものが人にはあります。感情と言ってもいいですし、どんな言い方をしてもいいのですが、いわゆる心の中にあるひとつの思いだと思います。その情緒に重きを置き過ぎてしまうと、論理性が正しいかどうか分からなくなってしまうということを学び、私が得た結論は、論理を説明する時には情緒を持つてするということであり、やはり最初にあるべきは論理であると思いましたが、そう思わないと14の市町村合併はできなかったわけです。

それぞれに色々なご意見があり、複式学級については、複式学級を持っているところと、これから5、6年以内、つまり0歳の子どもの入学する時に複式になると思われるところでPTAの皆さんとの意見交換を行っています。PTAというとだいたい女性の方が来られて、子どもたちの教育環境を考えると複式は困るので何とかして欲しいということになるのですが、その旦那さんはその地域で生まれて母校であることが多いので、その地域の出身ではない奥さんとは学校への思いが少し違います。お父さんの会になると、地域への思いがあったり、「分かっているな。学校をなくしてはだめなんだぞ。」という周囲や先輩方からの声があったりして、また議論が変わってきます。そのようなこと

を繰り返しながら、板倉地区においては、4校の小学校のうち3校を統合し、1校を将来的な統合を視野に入れながら新しい板倉小学校をつくるというところまで時間をかけてやってきました。しかし、複式学級であるところはまだ8つありますし、今後の小中連携、小中一貫ということを考えると、小学校区と中学校区がかなりずれている学校もあって、全国的な小規模化に合わせて小中一貫に伴う学区変更が相当議論されているところです。そのような状況の中で、合併前の上越市は、ほとんどが明治時代の村の単位に学校があります。13区は、昭和の時代の町村、つまり区に1校という形になっています。平成の合併が高等学校を単位とした合併と言われているので、本来であれば平成の時代に入った中で、または平成の時代の終わりまでに、学校区の議論が一度は成されておくべきだったかもしれません。全国的には行われていましたが、上越市の場合は、区の制度を取り入れ、コミュニティ・スクールということで地域と学校が強く結びつくということもあり、学区についての議論がなかなかできてこなかったのが現実です。その中でも、これからの時代を見据え、またアクティブラーニングという新しい学びが主流となる中で、学校の規模や範囲はどうなんだろうという議論をぜひ皆様方とさせていただきたいと思っています。

私が自分の中で整理していることをひとつ申し上げますと、これまでの学区は地域づくりの単位であり地域とイコールでした。そこが変わってきた時に、地域は地域として、新しい学区となった時にそれをコミュニティとは呼びにくいけれども、スクールコミュニティ、要するに学校をひとつの核とした新しい地域の概念、例えば板倉区であれば、板倉小学校という地域概念が本当に創り上げられるのか、またどうやって創り上げていくのかというのは、新しい時代の統合のひとつのポイントと思っています。

今日は様々な立場の方からお集まりいただきました。最初に申し上げた論理のご意見、情緒あるご意見、地域から見たご意見、学校現場からのご意見など様々なご意見があると思いますので、ぜひこの場を出していただき、結論的には新しい時代を担っていただくものという議論に結び付くと思っていますので、皆さんの貴重なお時間をお借りして上越市のこれからの学校、学区のあり方について議論を進めてくためにも、皆様からぜひお力添えをお願いしたいと思っています。少し長くなりましたが、私の思いも含めて、上越市としての考え方をお話させていただきました。ありがとうございました。

(4) 委員紹介

(塚田教育総務課副課長)

続きまして、委員の皆様から簡単に自己紹介をいただきたいと思っています。お配りして

おります名簿の順にお願いいたします。

【委員自己紹介】

ありがとうございました。続きまして、事務局職員から自己紹介をいたします。

【事務局職員自己紹介】

(5) 委員長・副委員長の選出

(塚田教育総務課副課長)

次に、委員長、副委員長の選出に入ります。はじめに、委員長の選出ですが、上越市学校適正配置審議委員会設置要綱第5条第2項の規定により、委員の互選により定めることとなっております。いかがいたしましょうか。

【事務局一任の声あり】

今ほど、事務局一任の声がありました。事務局といたしましては、歌川孝委員に委員長をお願いしたいと考えております。いかがでしょうか。

【拍手あり】

ご賛同いただきましたので、委員長は歌川孝委員から就任いただきます。よろしくお願いたします。恐れ入りますが、歌川委員長は、委員長席にご移動をお願いいたします。

それでは、歌川委員長から一言ご挨拶をいただきます。

(歌川委員長)

微力ではありますが、議事の進行に努めたいと思っています。かつて適正配置基準を定める時に、この会に末席の方で参加したことがあり、そのようなことからこの役目をいただいたのではないかなと思っています。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

(塚田教育総務課副課長)

次に、副委員長の選出ですが、上越市学校適正配置審議委員会設置要綱第5条第3項の規定により、副委員長は委員長が指名することとなっておりますので、歌川委員長から指名をお願いいたします。

(歌川委員長)

それでは、私の方から指名をさせていただきます。副委員長は、河野麻沙美委員にお願いいたします。

(塚田教育総務課副課長)

今ほど、歌川委員長から副委員長の指名がありました。副委員長は河野麻沙美委員か

ら就任いただきます。河野副委員長は、副委員長席にご移動をお願いいたします。

それでは、河野副委員長から一言ご挨拶をいただきます。

(河野副委員長)

力不足のところもあるかと思いますが、一生懸命務めさせていただきたいと思います。よろしくをお願いいたします。

(6) 議事

非公開

(7) その他

(内山係長)

本日ご議論いただいた適正配置基準の見直しにつきましては、議会での所管事務調査やパブリックコメントといった手続きを経て、今年度中に見直しを行いたいと考えております。つきましては、本日いただいたご意見を整理した上で、9月頃に2回目の会議を開催させていただきたいと考えております。開催日が決まりましたら、改めてご連絡させていただきます。よろしくをお願いいたします。

(歌川委員長)

本日は、全員の委員からお話をいただくことができませんでした。私を含めて新任の方も多いためと思いますので、次回に備えて少し勉強してきたいと思います。

委員の皆様方からは大変ご協力をいただき、ありがとうございました。

(8) 閉会

(塚田教育総務課副課長)

以上を持ちまして、本日の委員会を終了いたします。委員の皆様、本日はありがとうございました。

9 問合せ先

教育委員会教育総務課企画係 TEL : 0 2 5 - 5 2 6 - 5 1 1 1 (内線 1 0 3 0)

E-mail : kyouikusoumu@city.joetsu.lg.jp